

# 議会だより



白山市

第20号

2010

平成22年5月



## 「めぐみ」

白山のブナ林…明け方は青っぽかった木々が、  
陽が昇ると辺り一面ミドリ・緑・碧になります。恵みの刻。

●写真提供：林 恵一さん（白山市松任美術協会理事）

撮影地：白山市 白峰市ノ瀬地区

### 【目次】

議会人事報告 .....	2	一般質問 .....	8
平成22年2月臨時会、3月定例会概要 ..	3	常任委員会レポート .....	14
一般会計歳出予算の概要 .....	6	市民の声・編集後記 .....	16

# 新議長・副議長 を選出する



議長  
竹田 伸弘

《略歴》 財政問題対策特別委員会委員長  
地域活性化特別委員会委員長  
白山市議2期、松任市議3期  
相川新町 56歳

この度、平成22年3月定例会で、議員の皆さまよりご推挙をいただき、白山市議会議長に就任いたしました。白山市も合併して6年目を迎えます。「くらしやすさ日本一」を目指し、市民の皆さまが安全で住んで良かったと実感できるまちづくりをさらに進めていくため、微力ながら誠心誠意努めてまいります。現在、市議会では三元代表制の一翼を担うものとして、市民に開かれた議会を目指し、議会改革、活性化を進めてまいります。私も、議長として、市民の皆さまと一体となった議会運営を行い、市議会が持てる力を十分発揮できるように全力を尽くしていく所存であります。市民の皆さまに、温かいご支援ご協力をお願いし、就任のごあいさついたします。



副議長  
北嶋 章光

《略歴》 総務企画常任委員会委員長  
白山市議2期、美川町議2期  
美川末広町 52歳

杉本典昭議長、前多喜良副議長から辞職願が出され、議長、副議長の選挙が行われました。議長に竹田伸弘議員、副議長に北嶋章光議員を選出しました。総務企画常任委員会委員長に小川義昭議員、議会運営委員会副委員長に宮中郁恵議員、地域活性化特別委員会委員長に中西恵造議員を選出しました。スキー場対策特別委員会が設置され、委員長に徳田廉議員、副委員長に石田正昭議員を選出しました。

この度、議員各位のご支援をいただき、副議長の大任を担うこととなりました。その重責に身の引き締まる思いであります。自然環境に恵まれた白山市において、住みよいまちづくりのために議会がチェック機能を十分果たし、行政と一体となって安全安心のまちづくりを進めていきたいと思っております。議長の補佐役として、また市政発展のために全力で取り組んでいく覚悟でございます。市民の皆さまのご指導、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。ごあいさついたします。

## 6月定例会の日程

- 平成22年第2回(6月)市議会定例会の日程は次のとおりです。
- 6月 8日(火) 本会議(提案説明)
  - 6月 14日(月) 本会議(一般質問)
  - 6月 15日(火) 本会議(一般質問)
  - 6月 16日(水) 常任委員会
  - 6月 17日(木) 常任委員会
  - 6月 18日(金) 特別委員会
  - 6月 22日(火) 本会議(最終日)

## スキー場対策特別委員会

- 【委員長】 徳田 廉
- 【副委員長】 石田正昭
- 【委員】
 

永井徹史	石地宜一	森本 茂
小川義昭	古河尚訓	安田竹司
本屋彌壽夫	大口英夫	北嶋章光
宮中郁恵	村本一則	宮岸美苗
岡本克行	杉本典昭	小島文治
寺越和洋	吉田郁夫	清水芳文
前多喜良	北村 登	北川謙一
藤田政樹	岡田俊吾	西川寿夫
中西恵造		

## 2月臨時会概要

平成22年第1回市議会臨時会  
2月22日(月)

平成22年第1回臨時会は、2月22日に開会され、市長から提案された一般会計補正予算案1件を全会一致で可決しました。

### 一般会計補正額5億6800万円を可決

国は1月28日に、厳しい経済・雇用状況の中で、景気の2番底を回避するとして、追加経済対策を中心とする第2次補正予算を成立させました。これにより、地方公共団体にはきめ細かなインフラ整備等を支援する「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」を創設しました。白山市は、その趣旨を踏まえ、この2月臨時会に関連事業予算を提出し、道路や林道のほか、学校など市民生活に密着した公共施設の改修等を行うこととしました。また、発注は地元業者を中心として、地域経済と雇用の下支えを行うとのことです。議会では、関連常任委員会の審議を経て、補正予算案5億6857万8000円を、本会議において全員一致で可決しました。

#### ■主な事業(2000万円以上の事業)

・財産管理費	2160万円	庁舎(本庁、支所)等の改修事業
・健康対策費	2180万円	松任海浜温泉改修工事等
・林業振興費	3000万円	市内全地域の林道改良修繕工事
・観光施設費	2150万円	観光施設(市内全域)改修事業
・道路橋りょう管理・新設改良費	3億7110万円	橋りょう改修工事、市道改良事業、道路除雪委託料不足分の補正等
・体育施設管理費	3950万円	体育館、グラウンド施設トイレの改修

## 3月定例会概要

平成22年第1回市議会定例会  
3月1日(月)～17日(水)

平成22年第1回定例会は3月1日に開会され、市長から提案された予算案15件、補正予算案9件、条例案10件、事件処分案8件をすべて可決し、人事案2件についても同意または答申しました。

### 一般会計468億700万円 特別会計・事業会計319億5194万円

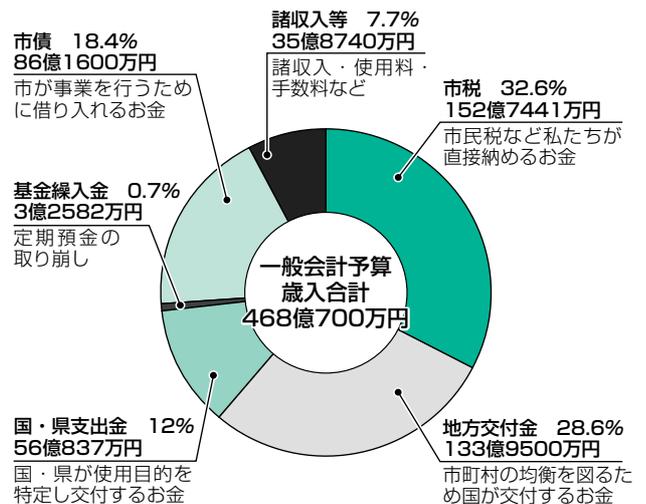
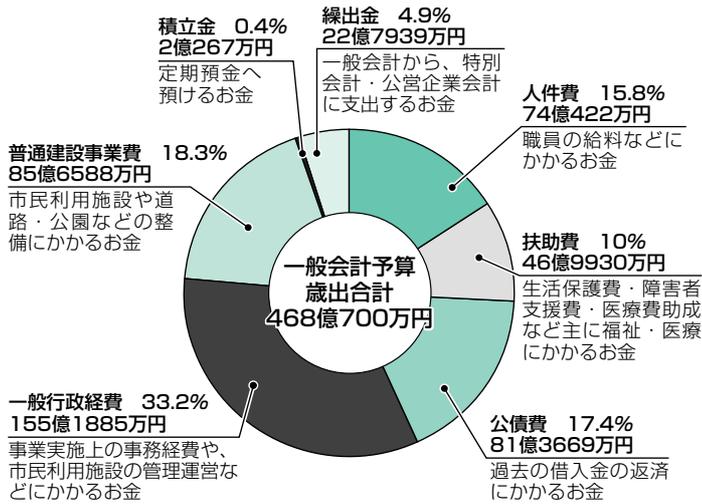
一般会計予算額は、骨格予算とした21年度当初と比較し、6.6%増となるものの、通常予算ベースとなる6月補正後予算と比較すると1.2%減になります。

#### ■歳入

歳入では、景気低迷による個人所得の急激な減少に伴い個人市民税の減、また固定資産税の税率の統一による減など大幅な減収が見込まれ、市税全体で前年度比4.2%減、約6億6000万円余の減額の見込みです。一方、地方交付税と臨時財政対策債※を合わせた実質的な交付税について、国は地方が自由に使える財源を増やしたことから、前年度比14.3%増となる約18億円を増額し、一般財源の総額は、約321億円となりました。これに、道路整備事業等の国・県補助金などの使途が特定される特定財源約147億円を加え、一般会計総額は468億700万円になります。

(次ページグラフ参照)

※「臨時財政対策債」 国が地方交付税として交付すべき財源が不足した場合、地方交付税の交付額を減らして、その穴埋めとして、該当する地方公共団体自らに地方債を発行させる制度。形式的には、その自治体が地方債を発行する形を取るが、償還に要する費用は後年度の地方交付税で措置されるため、実質的には地方交付税の代替財源と見なしている。



## ■歳出

歳出について執行部は、扶助費や国民健康保険、介護保険特別会計繰出金など社会保障関連経費が年々増加し、財政を圧迫してきており、より徹底した行財政改革を推進し、健全財政の維持に努めるとしています。また、一方では将来を担う子どもの福祉・教育環境の充実、都市基盤の整備、雇用対策等に関連する事業については重点的に予算配分したとのこと。内訳を見ると、平成21年度6月補正後と比較し、人件費が0.8%、普通建設事業費6.3%、また、公債費0.4%がそれぞれ減額となっており、扶助費が3.0%増額となっています。(グラフ参照)

また、特別会計では国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、観光事業など11特別会計及び水道、工業用水道、下水道の3事業会計を加え、総額319億5193万5000円が計上されました。

これらの予算案は、所管の常任委員会に付託後、慎重審議の結果、議会最終日の本会議において、本案件のうち2件は賛成多数、その他は全員賛成で可決しました。

## ■補正予算案

一般会計では、主なものとして観光事業特別会計の繰上充用金※を早期に解消するための繰出金、土地開発公社からの用地取得費及び工場等誘致助成金のほか、事業費の確定に伴うもので、補正額は4億4240万8000円の増額となり、現計予算と合わせて520億7741万8000円となりました。また、特別会計では8特別会計で医療給付費の調整や繰上充用金の減額により、総額28億5772万2000円が減額となりました。本案件は全員賛成で可決しました。

※「繰上充用金」 会計年度経過後、その会計年度の歳入が歳出に対して不足する場合に、翌年度の歳入を繰り上げて、その年度に充てるものをいう。  
今補正予算では金沢セイモアスキー場事業の借入金の解消のため、約4億円を一般会計から繰り出した。

## 資源ごみの持ち去りを禁止する条例を制定

### ■条例案

10件

主な条例として、「白山市国民健康保険条例の一部を改正する条例について」は、国保財政の健全な運営を維持するため、増大する医療費に応じて、保険料率及び介護分の限度額を引き上げるとしたものです。

「白山市敬老祝金条例の一部を改正する条例について」は、平均寿命の伸長にかんがみ、時代に即した制度とするため、名称を長寿祝金とし、対象者についての見直しを行うとしたものです。

「白山市廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例について」は、廃棄物集積所からの資源ごみの持ち去り行為が多発していることから、市民の安全を守り、廃棄物の分別意識を高めるため、指定者以外の搬出を禁止するとともに、違反した場合の罰則規定を設けたものであり、6月1日施行となります。

本案件のうち2件は賛成多数、その他は全員賛成で可決しました。  
(採決結果一覽参照)

■事件処分案.....8件

主なものとして、「北陸本線松任駅自由通路等の新設工事委託に関する協定について」は、工事費の増額に伴い、契約金額に変更が生じたため、また財産の取得については、河内千丈温泉金沢セイモアスキー場のロッジ施設2棟を購入するため、それぞれ議会の議決を求めめるものです。採決の結果、本案件の8件すべて全員賛成で可決しました。

□11月までの議案に対する討論

■反対討論(趣旨)

新年度予算は、厳しい社会情勢の下で、より暮らし重視の施策が求められているが、敬老祝金の一部廃止、少人数学級の後退、国保税の値上げなどが計画されている。国保税については、国保世帯の負担抑制のために、一般会計からの特別繰り入れを増額して値上げは中止すべきだ。限られた財源だからこそ、不要不急の大型事業は凍結・先送りなどとして、その財源をくらし、教育、中小企業、雇用などの支援に回すべきであり、4議案については反対する。

(発言者・宮岸美苗)

■賛成討論(趣旨)

景気が低迷する中、角市長は堅調な予算を編成されたことを評価する。歳出面では、心豊かで感性あふれる人を育む教育の充実、スポーツの振興を進めており、福祉面においても、高齢者の健康、社会参加、子育て環境の充実を図っている。また、中期財政計画に基づいた都市基盤整備、雇用環境の改善事業にも努めている。今後は、その執行を速やかに図られるとともに、効率的・効果的な財政運営に努められることを期待し、賛成討論とする。

(発言者・岡本克行)

■人事案.....2件

・教育委員会委員の任命について

菱田陽子(千代野西六丁目)

水洞満子(深瀬新町)

■採決結果一覧(賛成反対が分かれたもの)

○=賛成、×=反対			H22一般会計予算	H22国民健康保険特別会計予算	国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	敬老祝金条例の一部を改正する条例について
氏名	会派名					
永井 徹史	市民	○	○	○	○	○
石地 宜一	一創	○	○	○	○	○
森本 茂	創誠	○	○	○	○	○
小川 義昭	市民	○	○	○	○	○
古河 尚訓		○	○	○	○	○
安田 竹司	創誠	○	○	○	○	○
本屋 彌壽夫	創誠	○	○	○	○	○
大口 英夫	市政	○	○	○	○	○
北嶋 章光	清流	○	○	○	○	○
宮中 郁恵	市民	○	○	○	○	○
村本 一則	市政	○	○	○	○	○
宮岸 美苗		×	×	×	×	×
岡本 克行	市政	○	○	○	○	○
杉本 典昭	創誠	○	○	○	○	○
石田 正昭	市政	○	○	○	○	○
小島 文治	市政	○	○	○	○	○
寺越 和洋	創誠	○	○	○	○	○
吉田 郁夫	清流	○	○	○	○	○
清水 芳文	市民	○	○	○	○	○
前多 喜良	市政	○	○	○	○	○
北村 登	市民	○	○	○	○	○
北川 謙一	清流	○	○	○	○	○
藤田 政樹	一創	○	○	○	○	○
岡田 俊吾	創誠	○	○	○	○	○
西川 寿夫	一創	○	○	○	○	○
中西 恵造		○	○	○	○	○
徳田 巖	市民	○	○	○	○	○

\*議長(竹田伸弘)は採決には加わりません。

■議会議案.....1件

【意見書】

・社会的セーフティネットの拡充に関する意見書

(提出者・古河尚訓)

急速に悪化する雇用状況に対応し、住居を失った離職者を支援する「新たなセーフティネット」の構築に向けた予算措置が、政府の経済危機対策により行われた。しかし、その機能が十分に発揮されていないことが懸念される。また、生活保護受給者も急増しており、約6人に1人が貧困であると政府が公表、とりわけ「子どもの貧困」の解決が求められている。よって国に対し総合的なセーフティネット体系の整備を強く求める。

以上、全員賛成で可決しました。

・人権擁護委員候補者の推薦について

竹内恵子(松本町) 澤瀬紀子(千代野西六丁目)  
すべて全員賛成で同意または答申しました。

# する活力と展望あるまちづくり

## 自然環境の共生と 観光の活性化

今年1月から、地球温暖化対策条例が施行されましたが、地球にやさしいライフスタイルへの定着を図るため、家庭用小型風力発電機設置についても助成の対象となりました。また、財政健全化法の下、スキー場の赤字の早期解消が求められるため、今後、経理を一般会計に移行し運営されることとなります。

白山ろく地域の振興については、地域住民の視点による施策を実施するため、活性化計画の策定が進められます。



振興策が課題の白山ろく地域

■主な事業	
美川臨海公園整備事業	1億 480万円
獅子吼高原振興助成金	4200万円
白山ろくスキー場施設等の運営	4億4398万円
金沢セイモアスキー場	2億3052万円
白山一里野温泉スキー場	183万円
再生可能エネルギー対策事業	

## 心豊かで感性 あふれる人を育む

新年度は、小学校6校、中学校1校の増改築事業費が計上されました。また、明光小学校、美川中学校については、今後の学校建設についての基本構想検討委員会が設置され、協議することとなっています。

また、美川地域では住民が中心となって総合型スポーツクラブが設立されました。クラブの拠点となる体育施設のトレーニング器具購入費が計上されました。

■主な事業	
小学校増改築事業	20億3205万円
中学校改築事業	1億 700万円
子どもの権利条例推進事業	250万円
吉野谷セミナーハウス改修事業	7000万円
美川地域総合型スポーツクラブ支援事業	200万円



## 参加と交流の まちづくり

昨年、北陸鉄道石川線の鶴来・加賀一の宮駅間が廃止されたことから、鶴来地域の活性化について、地域住民とともに協議・検討する「(仮称)鶴来・まちづくり委員会」の設置が計画されています。

また、新規事業として、ウスリースク市(ロシア)少年文化親善使節団を受け入れる事業費が計上されました。

市民の歌については、新年度内に制定できるように作業が進められます。



「鶴来まちづくり委員会」が設置された鶴来地域

■主な事業	
鶴来地域まちづくり計画策定事業	165万円
市民の歌制定事業	261万円
親善友好都市交流事業	1243万円

# 合併5年…豊かな自然と共生

健やかに暮らせる  
まちづくり

子育て家庭への支援と子育て環境の充実を図るため、あかね保育所の移転建設については、村井地内で平成23年7月からの保育開始を目指して工事が着手されます。

また、美川児童ふれあいくらぶが美川小学校の隣接地に建設され、病児保育センターは、今年8月の開設を目指して建設されます。



現在のあかね保育所

### ■主な事業

ねりんピック石川2010開催事業	860万円
自立支援給付事業	11億3451万円
子ども手当支給事業	9億8454万円
美川児童ふれあいくらぶ建設事業	4950万円
あかね保育所移転建設事業	3億2472万円
病児保育センター運営事業	96万円
国民健康保険事業の推進 (うち法定外分)	6億7128万円 1億7380万円

安心して生活できる  
環境の整備



総合型地域スポーツクラブ「びいすく美川」の活動拠点となる美川スポーツセンター

安心して生活できる  
環境の整備

消防本部庁舎は順調に工事が進んでおり、10月から運用が開始されます。公立松任石川中央病院は、第4次増改築事業としての医師住宅増改築工事が終了し、新年度より、放射線治療を行う高度医療棟の整備が始まります。

### ■主な事業

常備消防費広域事務組合負担金 (うち消防庁舎移転新築分)	20億6873万円 9億317万円
都市公園安全・安心対策緊急整備事業	1億3000万円

利便性が高く住みよい  
快適なまちづくり

蕪城通り線及び金剣通り線J R地下横断道の整備をはじめ、新年度より、松任駅自由通路等の整備が進められることになりました。

また、金沢外環状道路海側幹線の平成24年の工事完成に向け、接続する関連市道の整備が進められます。

### ■主な事業

市営住宅基本計画策定事業	292万円
土地利用計画策定事業	1530万円
市道整備事業(改良)	14億9086万円
松任駅自由通路等整備事業	2億7000万円
松任駅南土地区画整理事業	5億4307万円
北陸新幹線整備事業地元負担金	2400万円

地域産業の新しい  
可能性への挑戦と活性化

地産地消と食育推進の事業として、加賀白山ブランドの認定、食育フォーラムやキッズキッチンの開催などの経費が計上されました。また、厳しい経済情勢の中、新北部工業団地に進出企業の1社が建設を進めています。これを契機に、他の進出企業もスムーズに建設に着手できることが期待されます。白山ろく地域の人口拡大・定住化促進のため、市保有の宅地造成地に住宅を新築した市外からの転入者に対する助成制度が設けられました。

### ■主な事業

地産地消推進等事業	393万円
定住促進対策事業 (若者定住促進・宅地販売促進支援事業など)	2318万円
緊急雇用創出事業	1億3508万円

一般質問

そこがききたい 市政を問う

3月定例会の一般質問は、8日、9日の2日間にわたり行われました。

8日の質問議員

- 宮岸 美苗 議員 ..... 8ページ  
小水力発電など自然エネルギー活用で山ろく振興策を
- 本屋 彌壽夫 議員 ..... 9ページ  
認定農業者や農業法人、集落営農の方向性は
- 宮中 郁恵 議員 ..... 9ページ  
子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成をせよ
- 清水 芳文 議員 ..... 10ページ  
待機者解消へ入所施設の新たな整備拡充を提案する
- 村本 一則 議員 ..... 10ページ  
松南小学校跡地に中学校の建設を検討せよ
- 中西 恵造 議員 ..... 11ページ  
災害時の1次避難場所に市の統一看板を設置せよ
- 大口 英夫 議員 ..... 11ページ  
スキー場、隠された関連施設はまだあるのか
- 小川 義昭 議員 ..... 12ページ  
がん撲滅へ都市宣言を

9日の質問議員

- 永井 徹史 議員 ..... 12ページ  
白山ろくの白雪支援、雪との闘いへの理解を
- 古河 尚訓 議員 ..... 13ページ  
世界をめざし「ジオパークネットワーク」へ加盟を
- 西川 寿夫 議員 ..... 13ページ  
キリン工場跡地活用策を



一般質問コーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

みなさまの傍聴をお待ちしています

※本会議の傍聴は、当日、市役所7階で受け付けています。一般質問など本会議の詳細な内容は、白山市ホームページでご覧になることができます。



宮岸 美苗 議員

**市長** 雇用状況の悪化で、国保財政が影響を受けている。現状の歳入不足を国保税で賄うには、大幅な引き上げが必要となることから、一般財源から補ってんして、税率を抑えた。大幅な繰り入れは、他の医療制度の加入者との均衡を欠くことになる。

**質問** 国保加入世帯では、所得200万円以下が7割を占めている。所得136万円の世帯では値上げ後の国保税は23万円に、所得303万円の世帯では42万円以上になるが、これが「払える国保税」なのか。これ以上の値上げは、暮らしを壊し、滞納問題を深刻化させる。一般財源からの繰り入れを増額して税率の据え置きを求める。

**質問** 国保加入世帯では、所得200万円以下が7割を占めている。所得136万円の世帯では値上げ後の国保税は23万円に、所得303万円の世帯では42万円以上になるが、これが「払える国保税」なのか。これ以上の値上げは、暮らしを壊し、滞納問題を深刻化させる。一般財源からの繰り入れを増額して税率の据え置きを求める。

**健康福祉部長** 市の広報やホームページに掲載し知らせる。ハローワークの窓口にも、制度周知用のチラシ設置をお願いしていきたい。

**教育長** 国で定められた学用品購入費などを対象としており、メガネやコンタクトレンズの追加は考えていない。

**就学援助**

**質問** 援助費の支給を前払いにすべきだ。

**教育長** 援助費目の中で前払いが可能なものがないか精査し、検討していきたい。

**観光推進部長** 発電能力の検証や水利権とともに、白山ろく地域の景観にマッチした水車など、今後の研究課題としたい。

**Q** 小水力発電など自然エネルギー活用で山ろく振興策を

**A** 発電能力・水利権など今後の研究課題としたい

**質問** メガネや、メガネで矯正ができない場合のコンタクトレンズも援助対象にせよ。



都留市の水車型小水力発電を視察





清水 芳文 議員

### Q 待機者解消へ入所施設の 新たな整備拡充を提案する

### A 第5期介護保険事業計画の 中で検討したい

#### 環境施策について

**質問** 資源ごみの持ち去り行為を禁止する条例について、①規制を行う考えか、罰金を科す根拠、並びに先進地金沢市の状況を踏まえた運用方法を示せ。②市民が持ち去り行為に遭遇した場合の対応策、市と市民の役割分担を示せ。③トラブル防止のため、市民への徹底した周知が必要。ごみ当番が持ち回れるマニュアルの作成と配布を提案する。

車種、ナンバー、人数など状況を通報する。市は、警察署と連携し、巡回調査、警告書等の交付、告発の準備等を行う。③広報やホームページを活用する。集積所に看板設置を図る。マニュアルの作成・配布は、廃棄物対策推進委員の研修会の結果を見て検討する。

#### 市長

①本市の入所待機者は200余名で年々増加傾向にある。地域密着型サービスの実現を図り、待機者解消に取り組みたい。②平成24年度からの第5期介護保険事業計画の中で施設整備を検討したい。③必要ときに必要なサービスを利用できるよう、多様な施策の充実に努めたい。

#### 市民生活部長

①市民の安全と廃棄物の分別意識を守るために規制する。警告書、命令書を交付、悪質な事例には、規制の実効性を担保するため、告発、20万円以内の罰金を科す。地域の理解を得て行われる集団回収活動は対象外とする。②市民は、ひと声を掛け、制度の拡充を提案する。

#### 介護施策について

**質問** ①入所施設の待機者の現状と待機者解消への取り組みを示せ。②入所施設の新たな整備の拡充、並びに高齢者アパートとデイサービスが隣接する新たな形の施設拡充の推進を提案する。③自宅で介護されている方々の身体的・精神的負担を軽減する支援策として、レスパイト事業など、制度の拡充を提案する。

#### 市長

①本市の入所待機者は200余名で年々増加傾向にある。地域密着型サービスの実現を図り、待機者解消に取り組みたい。②平成24年度からの第5期介護保険事業計画の中で施設整備を検討したい。③必要ときに必要なサービスを利用できるよう、多様な施策の充実に努めたい。

①市民の安全と廃棄物の分別意識を守るために規制する。警告書、命令書を交付、悪質な事例には、規制の実効性を担保するため、告発、20万円以内の罰金を科す。地域の理解を得て行われる集団回収活動は対象外とする。②市民は、ひと声を掛け、制度の拡充を提案する。



新たな形で整備された高齢者専用賃貸住宅



村本 一則 議員

### Q 松南小学校跡地に中学校の 建設を検討せよ

### A 地域の要望を踏まえ跡地の 有効な活用を考える

**質問** 移転改築が計画されている朝日小学校・松南小学校の跡地活用のうち、特に松南小学校跡地について提言したい。県内中学校・高等学校では生徒数は平均400人から450人規模であるが、松任中学校はマンモス状態であり異常ではないかと感じる。解消策として、第二松任中学校の建設を検討せよ。

**質問** 国土交通省・農林水産省の各補助金は廃止され、社会資本整備総合交付金に一本化される。今後政策努力をしなければ、自治体は格差・政策差が生ずることになる。白山市の今後は、社会資本整備総合交付金の活用にかかっている。今後の建設計画と新たな事業計画の実行性について問う。

**質問** 松任中学校の移転新築は平成25年を予定している。それまでの間に校舎跡地の利用方法について、地域要望や周辺の状況を検討し、有効な活用をしたい。

**市長** この交付金は、細かい制約を受けない。新制度の採択を受けるには、公共事業のコスト縮減や必要性など、自治体の政策立案能力が問われる。職員の企画・調整能力の資質を磨き、関係部署が連携し取り組んでいく。

#### 今後研究していきたい

**市長** 松南小学校の移転新築は平成25年を予定している。それまでの間に校舎跡地の利用方法について、地域要望や周辺の状況を検討し、有効な活用をしたい。

**市長** 松南小学校の跡地活用について、特に松南小学校跡地について提言したい。県内中学校・高等学校では生徒数は平均400人から450人規模であるが、松任中学校はマンモス状態であり異常ではないかと感じる。解消策として、第二松任中学校の建設を検討せよ。

**市長** 松南小学校の跡地活用について、特に松南小学校跡地について提言したい。県内中学校・高等学校では生徒数は平均400人から450人規模であるが、松任中学校はマンモス状態であり異常ではないかと感じる。解消策として、第二松任中学校の建設を検討せよ。

①市民の安全と廃棄物の分別意識を守るために規制する。警告書、命令書を交付、悪質な事例には、規制の実効性を担保するため、告発、20万円以内の罰金を科す。地域の理解を得て行われる集団回収活動は対象外とする。②市民は、ひと声を掛け、制度の拡充を提案する。

①市民の安全と廃棄物の分別意識を守るために規制する。警告書、命令書を交付、悪質な事例には、規制の実効性を担保するため、告発、20万円以内の罰金を科す。地域の理解を得て行われる集団回収活動は対象外とする。②市民は、ひと声を掛け、制度の拡充を提案する。

①市民の安全と廃棄物の分別意識を守るために規制する。警告書、命令書を交付、悪質な事例には、規制の実効性を担保するため、告発、20万円以内の罰金を科す。地域の理解を得て行われる集団回収活動は対象外とする。②市民は、ひと声を掛け、制度の拡充を提案する。



第二松任中学校に最適な小学校敷地



中西 恵造 議員

**Q** 災害時の1次避難場所に  
市の統一看板を設置せよ

**A** 町会連合会と相談し、  
前向きに検討する

**農地・水・環境保全向上  
対策事業の継続を求める**

**質問** 本事業は地域一体  
型環境保全、ひいては農業  
施設の延命効果も期待さ  
れ、住民に大変感謝されて  
いる。

最大の農地を持つ白山市  
こそ、強く国・県に事業の  
継続を訴えていくべきだ。

**市長** 事業採択されてい  
る市内山島、美川、吉野、  
城山の4地区で農村環境を  
しっかり守っていることは  
大変素晴らしい、ぜひとも  
支援していきたい。

今後は、国・県・関係機  
関と鋭意協議し、事業が継  
続されるよう力を発揮した  
い。

**木質バイオマス発電推進  
で雇用拡大を求める**

**質問** エコに向かう国策

に呼応し、間伐材・林地残  
材などを利用した発電で、  
白山ろくに合った産業を作  
り出し、活気ある白山ろく  
を目標せ。

**市長** せっかくの間伐材、  
これをどう利用していくか  
大いに研究、検討を進めて  
いくことが必要だ。

**災害ボランティア団体と  
の連携を密にせよ**

**質問** 地域で情熱を持ち  
活動している災害ボランテ  
ィアの方々と、口頭よりさ  
らなる連携を図り、協力し  
ながらの活動が大切と思  
う。

**北田副市長** より円滑な  
活動ができるよう、市社会  
福祉協議会及び災害ボラン  
ティア団体等との連携をよ  
り一層図っていく。

**多くの子どもたちにカル  
チャーシヨックの体験を**

**質問** これまで私は「三  
つ子の魂百までも」の思い  
を持って、幼児・子ども教  
育の大切さを訴えてきた。

小さい時期の体験ほど、  
血となり肉となって子ども  
たちの成長に大きく関わっ  
ていくものであり、海外親  
善及好都市との青少年ホー  
ムステイ交流事業派遣の応  
募枠にとらわれることな  
く、子どもたちを積極的に  
交流させてあげると思  
う。

**魚副市長** この事業は彼ら  
の人間形成に、大きな影響  
を及ぼしてきたと思う。  
交流相手側のポストン町  
の了解をいただいた上で、  
定員を3名上回る派遣を予  
定している。



大口 英夫 議員

**Q** スキー場、隠された関連施設  
はまだあるのか

**A** 今後は包み隠さず示したい

**質問** 鳥越・白峰支所  
は、夜間照明の使用料を徹  
収する必要がある者から  
も、全額減免していること  
はおかしい。また、白峰コ  
ミュニティホールも同様で  
ある。

**魚副市長** 市民の間に不公  
平感が起こらないよう、  
早急に調査と調整を行う。  
**鳥越支所長** 速やかに改善  
する。

**白峰支所長** 白山ろく全体  
で同じような条例・規則で  
運営する多くの施設がある  
ので、今後お互い調整しな  
がら、明確な基準を設けて  
対応していきたい。

**質問** 白峰のクロスカン  
トリースキー場に専用の施  
設「かもしか」が隠されて  
いた。名目は農業体験施設  
で、市がNPO法人に年間  
481万6000円で指定

管理している。「かもしか」  
を議会に隠していたことは  
遺憾だ。また、スキー場に  
よっては、第三セクターに  
借金を隠してきた例があっ  
た。なぜ悪いことをするの  
か。スキー場は、大変大き  
な問題であり、外部監査の  
数字では、白山市のスキー  
場の受益者負担率で、スキ  
ー客1人に5000円弱、  
スキー場に市民1人から7  
000円弱の税金が使われ  
ていると報告された。今回、  
予算にセイモアスキー場の  
改修費用3億数千円があ  
る。これで、おそらく受益  
者負担の金額は、スキー客  
1人に約1万円、スキー場  
に市民1人から約1万30  
000円の税金が平成22年  
度は使われることになる  
と思う。スキー場の問題、も  
うそろそろ厳しい目で、対

処しなければいけない。  
**市長** できるだけ市長任  
期中の3年間で、スキー場  
の第三セクターの整理、瀬  
女スキー場、車遊館等を整  
理したい。次の市長に残さ  
ずに、本場にすっきりとし  
た行政を執行していただ  
けるよう、体制を構築して  
いきたい。  
**魚副市長** スキー場にお  
ける隠れ借金などは、まだほ  
かにないのか各支所などで  
調査した上、当然包み隠さ  
ず示す。「かもしか」の件  
は、平成21年度までスキー  
場の関係の予算という形で  
分反省している。平成22年  
度予算では、スキー場関連  
で区分けして計上する。



小川 義昭 議員

Q がん撲滅へ都市宣言を

A 前向きに検討したい

「がん撲滅都市宣言」と「がん対策推進条例」

「がん撲滅都市宣言」や、「がん対策推進条例」を制定してはどうか。

市長 「がん撲滅都市宣言」や条例制定に向けて広く市民の意見を聞き、前向きに取り組む。

がん予防対策

「質問」 がんにかからないための予防策、そして重症化させないための早期発見・早期治療策についての一層の強化方針など、新しい取り組みを問う。

健康福祉部長 あらゆる保険事業を通じ、がん予防、早期発見・早期治療の啓発に努める。

「質問」 がん検診の重要性は、早期発見・早期治療の二次予防策として注目され

ている。がん検診受診率の目標数値を定めた向上策を

健康福祉部長 今後も、公立松任石川中央病院をはじめ、地域医療機関と協力し

受診率の向上に努める。

高度がん医療の提供体制

「質問」 公立松任石川中央病院は、来年1月より新規に放射線治療を開始することにより、がんの診断から治療までの完結型の医療を提供するがん拠点病院が実現する。地域がん診療連携拠点病院の指定を目指せ。

市長 指定に向け、県に強く働きかける。

「緩和ケア施設」の開設と

「白山ろく地域活性化との連携策」

公立松任石川中央



高度がん医療の拠点となる公立松任石川中央病院

病院で、末期がん患者らが心身ともに負担の少ない生活を送る「ホスピス緩和ケア施設」を、定住化の促進、地場産業の振興、集落支援、交流人口の拡大などにつながるよう、白山ろく地域に開設してはどうか。

市長

緩和ケア施設は、病院での併設を検討すると同時に、白山ろく地域活性化につながる将来構想の一つとして、専門家や広く市民の意見を求め調査、研究する。



永井 徹史 議員

Q 白山ろくの克雪支援、雪との闘いへの理解を

A 雪の対策は大変だと認識、今後も研究したい

「質問」 今冬の重い雪は、たった一日の人間の都合を

も待たず、家屋倒壊等の被害が発生した。屋根雪下ろしは、10万円前後の経費が

かかり、3〜5回も下ろしている。高齢化等により雪

を克服できない家庭が増えている。「要援護者住宅屋

根雪下ろし等支援事業」は3世帯しか支援対象となっ

ておらず、制度がないに等しい。対象条件の緩和や助成方法を見直すべき。

屋根融雪装置の燃料である灯油の一軒当たり1カ月

平均使用量は、1480ℓ、11万2936円の経費がかかる。同装置の稼働経費について、高齢者・障害者世帯等に対し支援できないか。

健康福祉部長 地域協力

体制の下、高齢者等の安全確保に努めたい。

屋根雪下ろし支援事業の要件緩和等は、地域実情等を踏まえ検討したい。

屋根融雪装置の維持管理支援は、財政状況等から困難だが、今後研究していきたい。

雪との闘いへの理解を

「質問」 屋根融雪装置の燃料として1カ月に20万ℓ超の灯油が、尾口・白峰地区で消費される。白山ろく地域の流量豊富な流雪溝にマ

イクロ水力発電施設を設置し、屋根融雪電力に活用できないか。化石燃料の消費を抑制し、環境に配慮した地球にやさしい循環システムが構築できるのではないか。

市長 白山ろくでの雪の対策は大変だと十分認識している。融雪装置も今年のような雪では、相当のエネルギーが必要であり、今後とも研究を続ける必要がある。

市長 水量、騒音、ごみ

市長



古河 尚訓 議員

**Q** 世界をめざし「ジオパーク ネットワーク」へ加盟を

**A** 本市の認知度の向上や白山ろく の活性化につながる

**質問** 昨年、勝山市が「日本ジオパーク」の認定を受けた。今後「世界ジオパーク」をめざすには勝山市との共同歩調が必要。県も前向きであり、まずは「日本ジオパークネットワーク」に加盟できないか。また、化石調査センターに対し、県は支援を打ち切るという。今後の見通しを問う。

継続していくとともに、発掘体験を通して子どもたちや市民への教育普及活動も一層図っていく。今後については県の協力が得られるよう努めていく。

**公契約条例の検討を**

**質問** 現行の自治体入札制度は、労働者の低賃金化など、さまざまな公正労働上の問題が起きている。この問題が起きていて、この対応策として、千葉県野田市が「公契約条例」を制定した。本市もすでに国への意見書を採用した。改めて条例化の検討を求めたい。

全国学力調査が新政権により、抽出調査になったが、希望利用方式が盛り込まれたことで、白山市は参加を表明、教育長に見解をただした。

**その他の質問**

**8月末で閉鎖されるキリンビール北陸工場の跡地活用の考えを示せ**

**質問** 白山市では、製造業の誘致を希望しているとの報告もある。松任総合運動公園に人工芝グラウンドを造成したが、白山市では、サッカーグラウンドがまだ不足しているとの声も。キリンビールは、サッカー競技に多大な支援をしていることに注目し、サ

全体を運動公園として、サッカースタジアムの建設とあわせて、市の課題の野球場建設も一案だ。北陸新幹線が平成26年に開業予定であり、北陸自動車道徳光球場の建設については、今後、大いに議論した中で協議をしていきたいと思っ

サッカー場を建設してはどうか。

業の誘致を要望している。法人税の納税や雇用確保などの観点から、あくまでも優良企業の誘致を考えた

業の誘致を要望している。法人税の納税や雇用確保などの観点から、あくまでも優良企業の誘致を考えた



西川 寿夫 議員

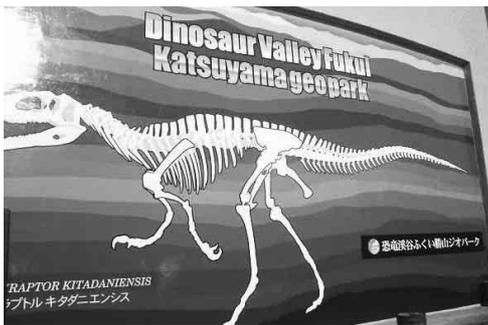
**Q** キリン工場跡地活用策を

**A** 優良企業の誘致を考えたい

**市長** 白山ろくには多くの地質遺産や地質に関係した公共施設がある。ジオパークの認定は、本市の認知度の向上や、新たな観光資源、また白山ろくの活性化につながる。県の積極的な支援の下、日本ジオパークネットワーク加盟について積極的に研究を進める。化石調査では、調査センターを拠点に本市独自で調査を

田市が「公契約条例」を制定した。本市もすでに国への意見書を採用した。改めて条例化の検討を求めたい。

野田市では、国に働きかける先駆的な実験的な条例と考えている。憲法では賃金・労働条件の規制は法で定めるべきとされ、国の



勝山市庁舎前のジオパーク認定表示パネル



キリンビール北陸工場正面



運動公園人工芝グラウンド

## 市民の歌制定後の啓発 地元業者の育成・救済を

## 総務企画常任委員会

### 市民の歌制定について

**質問** ただ市民の歌を作ればよいというふうなものではない。市としての対応策はあるのか。

**答え** 作った以上は、市民の皆さんに親しんで長く歌い継いでいかれるよう、市の大きな行事で歌うなど、市民憲章と同様、市民の歌の選定と普及に積極的に取り組んでいきたい。

**意見** 議会・執行部を含め、市として一体感を持った啓発活動が必要である。

### 地元業者の育成・救済について

**意見** 入札の業者選定、適正価格などについて、地域性を考慮した対応をしていただきたい。

**答え** こういう経済情勢であり、地域性には十分配慮していきたい。地元業者の方には地域貢献もされており、一定の制限価格を設けたい。業者選定についても、ランク、候補者数それぞれ地元優先ということ、できるだけ指名の順序を精査し、地元業者の育成・救済に配慮していきたい。

**意見** 財政面・工事の設計・監理は業者委託であり、職員による管理面にも留意されたい。また、入札差額は一般会計に繰り入れされたい。

### 陳情第1号「北相木五区集会所建設及び住環境の改善に関する陳情書」について

コミュニティ公園の設置については、北相木五区を含む広いエリアでの区画整理事業計画の中で、調整を図りながら検討する。

### その他報告事項

○第二次白山市行財政改革大綱及び平成22年度実施計画(63実施項目)について

**意見** 行政改革を進めていく中で、職員のモチベーションを高める体制づくりに努められたい。

○石川線の一部廃線に係る対応状況について、以下の説明がなされた。

- ・加賀一の宮駅～鶴来駅間の代替交通については、現行方式を半年ほど継続し再検討する。既存の路線バスすべてが本町通り経由となり利便性が向上する。
- ・鶴来中心部及び周辺地域の賑わい創出と、まちづくりを地域住民自らが考える「仮称」鶴来・まちづくり委員会」が3月中旬に立ち上がる。
- ・昨年12月に、町内会・各種団体・利用者等、地域の代表者で組織する「北陸鉄道石川線利用促進会議」が設置されている。

## 市の保育行政、保育所の正規職員が少ないのは異常

## 文教福祉常任委員会

### 市の方針により職員は増やせない

**質問** 保育所の正規職員の割合が少ない。民営化については、保護者から不安の声が上がっている。臨時職員ばかりで保育所を運営していることは異常であり、検討せよ。

### 職員課を通して増えるように努力していきたい

**答え** 正規職員が少ないことは、異常だと思っている。市としては、職員を10年間で2000人削減することを目標にした方針があり、正規職員を増やせない。

### 不明図書の状態と対応は

**質問** 図書が持ち去られるところを見つけたときの対処は、警察への通報も含め、厳しく対応してほしい。

### 1075冊の不明図書がある

**答え** 担当者が電話やはがきにより督促をしている。勝手な持ち出しについては、今のところモラルに任せるしかない。現場で見つけた場合は別室に呼んで指導している。



正規職員による健全経営が望まれる市営保育所

### 体育施設であるスキー場関連施設の予算執行は

**質問** 白峰農業体験施設、鳥越大日スポーツ施設の運営費は、スキー場対策特別委員会の検討結果を見て執行してはどうか。

### 指定管理として契約の期間が残っている

**答え** 冬場の利用だけではなく、この春からの事業計画があり、通年型のスポーツ施設経費として計上したものである。

## 生活経済常任委員会

## 加賀白山ブランド 食の安全・安心を徹底せよ

### 定住化促進施策について

**質問** 白山ろくへの若者定住支援を目的に、宅地造成地の販売促進を図るため、新規助成を行うとのことだが、購入条件に年齢制限を設けているのか。

**答え** 白山市に家を建て、住民票を移して住んでもらうことを条件に、新築助成金を交付する事業であるが、今年度は年齢制限を設けていない。

**意見** 白山ろくの過疎化対策として、子育て世代の転入につながる効果的な施策となるよう、助成条件については適宜見直しを検討されたい。

### 消防器具整備事業について

**質問** 各消防団におけるFAX設置とはどのような事業か。

**答え** 各消防団の消防ポンプ格納庫にFAXを設置し、出動の際に火災現場を書面で確認できるようにするものである。

### 「加賀白山ブランドマーク」について

**質問** 地元でとれた農産物を「加賀白山ブランド」として販売する際、生産履歴の管理も含め、市として食の安全をどのように考えているのか。

**答え** 市内JAでは担当部署が適正な管理を行い、必要に応じて農薬検査を実施している。

また、平成22年度から地元産農産物にブランドマークを使用したなどの話があり、市として関係者と協議しながら「加賀白山ブランド」の適切な認証に努めていく。

**意見** 食の安全・安心の面から、「加賀白山ブランド」として出荷する農産物については、市が責任をもって指導するよう徹底していただきたい。



地元農産物と公募により決定した「加賀白山ブランドマーク」

## 建設企業常任委員会

## CCZ整備推進事業の適正な 管理委託に努めよ

**質問** CCZ整備推進事業の事業内容は。

**答え** 花園の管理業務委託であり、3.1haの用地を徳光生産組合に管理委託している。春は菜の花、夏から秋にかけてコスモスを植え、おり、経費の内訳は生産委託費と土地の賃借料である。

**質問** 最近コスモスの状態が悪い。連作障害の影響ではないか。

**答え** 地元生産組合、JA、農林総合事務所等専門家に相談し対処したい。

**質問** 誘客の観点から、仮設の撮影ステージを設置してはどうか。

**答え** 設置に向け取り組みたい。

**意見** 事業の目的がはっきりしていない。目的と効果を検証し、適正な管理委託に努めるよう見直しを検討せよ。

### 地域活性化・きめ細かな 臨時交付金事業

**意見** 事業の目的性から、工事の入札に関し、市内の企業に優先的に発注するよう努力せよ。

**答え** 入札業者選定については、地元業者を優先する方向で行っている。業種によっては白山市内の企業だけでは数が足りない場合もあるが、極力市内業者に発注できるように心掛けたい。

### 松任駅南土地区画整理事業 (蕪城通り線工事)

**質問** 広い歩道を設けてあるため、そこを自転車は必ず通る。看板を設置するなどして自転車通行帯を区分して明示する考えはないか。

**答え** 駅前から広小路の交差点までの道路については、20mの幅員で道路の計画決定をしている。そのうち歩道は、片側5.5mずつの計11mとなっている。残り9mについては、車線が6m、残り3mは1.5mずつの停車帯を設ける計画となっている。

自転車の歩道への通行については、原則的には車道を通行しなければならぬが、自転車、歩行者供用の歩道ができないか警察と調整したい。



歩道が広くとられた蕪城通り線

# 市民の声

「市議会に期待すること」をテーマに  
地域のみなさんからご意見をいただきました



## 「ユニバーサル」の観点を大切に

中野 健一さん（橋爪町）

平成11年に議会のバリアフリーとして、聴覚障害者の情報保障のための手話通訳士が議場に配置されて以来、毎回傍聴に来ています。聞こえる人と対等に議会運営をみることが出来る安心と喜びを感じています。国や市の情勢、課題、各議員の提案等をリアルタイムで見ることができ、私自身の知恵も増え、市の成り行きに興味深く見えています。文字が苦手な聴覚障害者もおおり、安心して市の情勢がわかるよう、この

まま継続して下さい。

高齢化で病院に行くことも多く、公立病院への手話通訳者の配置や、緊急災害時のみならず、急病等、平常時も含めた支援体制も聴覚障害のひとりとして気になっています。

また、「まちづくり」についてですが、白山市に人の往来、交流が盛んになり、街が栄えるような施策をお願いしたいと思います。その時には、誰もが使いやすい「ユニバーサル」という観点を大切にしてほしいと思っています。



## 総合型地域スポーツクラブに支援を

西田 善夫さん（湊町）

美川地域では、白山市で最初となる総合型地域スポーツクラブ「びいすく美川」が設立誕生し、4月より活動を開始しています。

このクラブは地域住民が主体的に運営し、地域コミュニティの核となる活動を目指し、子どもから高齢者まで気軽に参加できる幅広い年齢層が運動できる環境づくり。スポーツによる世代間の交流を図り、ス

ポーツを通して活力ある地域づくり。生涯にわたっての健康づくり、生きがいづくりを支援することを目標としています。当クラブは美川地域以外の白山市住民の方で入会したい方も受け付けますので、クラブ事務局へ連絡手続き願います。

設立間もないクラブです。会員や地域の要望に応え、充実した内容の活動を目指しますので、運営や施設面に対し、議会の支援をお願いします。



## 白山ろくの将来は

柴山 久美子さん（吉野）

近年、白山ろくで人口の流出が止まらない状況がみられます。理由として仕事がない、生活上の利便性に欠ける、雪が多いなどが挙げられます。限界集落という呼び方があるのを知ったのはいつ頃だったのだろうか。伝統行事が存続できない、防犯防火活動も人手が足りなくて、地域社会としての共生が果たせなくなる現実、当地においても避けられない問題です。

遠い昔、ある地方では姥捨ての悲しい慣習がありました。現代版の姥捨ては遠くの山へわざわざ連れて行くまでもない、居ながらにして「姥捨てられ状態」でしょう。白山ろくに人が住み続けるには何が必要か、山間地の負の面を上回るプラス材料をつくること。例えば、働く場の確保や住宅地の造成があります。仕事があり住む所があってこそ、雇用、育児、医療などの充実が期待できます。このままでは20年後に、必ず深刻になる限界集落化に危機感を持って対策を講じてもらいたいです。

### 編集後記

昨年3月の改選後、編集委員7名で第16号から今回の20号まで議会だよりを編集してきました。これまで以上に地方分権が叫ばれる今日、自分たちのまちは自分たちでつくるという「地域主権」が求められています。自治体運営で議会が果たす役割の重要性を強く認識し、議会審議の内容や活動状況を市民の皆さまによりわかりやすく伝えることを目的として編集に取り組んできました。6月の定例会で委員構成がかわりますが、これまでご愛読いただいたことに深く感謝します。また、「市民の声」として投稿いただいた皆さまのご協力にも感謝し、これからも「開かれた議会」として編集に努めます。

#### ■編集委員会

委員長：大口 英夫 副委員長：宮中 郁恵

委員：石地 宜一、古河 尚訓、安田 竹司、宮岸 美苗、吉田 郁夫